

朝鮮民主主義人民共和国における 「COVID-19」を防ぐための防疫事業

朝鮮社会科学者協会研究員

ムン・ジョンスク(文正淑)

要旨

現在、新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」とする)が世界各地に急速に伝播する中、朝鮮民主主義人民共和国では未だに1件のウイルス感染症も発生していない。朝鮮では、「COVID-19」を防ぐための防疫事業に大きな力を入れ、先制的で決定的な防疫対策を取っている。

共和国政府は、隣接国で「COVID-19」が発生した初期に衛生防疫システムを国家非常防疫システムに転換し、各団体と個人が国家的な非常措置に絶対服従する強い規律を立てるように掌握、統制を厳しく行った。また、各地で衛生宣伝を活発に繰り広げた。

朝鮮では、一瞬たりとも緊張を緩めず、この伝染病を防ぐための活動を続け、強度を上げて展開しており、全国の全人民が防疫事業にその主人として参加するようにしている。海外から入ってくる物資の消毒と検査、検疫事業を隙間なく行い、戸別担当医師の役割を高め、担当の住民地区に対する検査、検診を責任をもって行い、特に、お年寄り子ども、慢性疾患患者に対する健康管理と予防治療活動を積極的に繰り広げている。朝鮮では、全人民が家庭と村、職場と街を衛生文化的に整備し、子どもからお年寄りに至るまで全住民がマスクを着用して、手の消毒を徹底的に行っている。そして、多くの人々が公共の場に集まらないことをはじめ、「COVID-19」を防ぐための防疫活動に自覚的かつ誠実に参加している。また、国家が伝染病予防に必要な全ての条件を保障して科学研究事業を進めるようにしている。

キーワード：COVID-19、新型コロナウイルス感染症、防疫、朝鮮民主主義人民共和国

JEL Classification Codes: I10、I18、P29、N35

現在、新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」とする)が世界各地に急速に伝播され、国際社会の大きな不安と懸念が高まっている。このような状況の中で、世界の人々は、最初から「COVID-19」が伝播していた国々に囲まれている朝鮮民主主義人民共和国がどのように「COVID-19」を効果的に防いでいるのかについて驚きを示している。

朝鮮では未だに1件のウイルス感染症も発生しておらず、社会生活が以前と同様、平穏に流れている事実についてはその誰もが否認できない。われわれは、その陰で一体どれだけの努力が注がれているかについては知らない。しかし、われわれは朝鮮の至る所に犠牲的な医療人と献身的な基層活動家、ボランティアがあり、まさに彼らの立派な活動によって、この国は周辺の落ち着かない環境の中でも、ウイルスに汚染されなかったことが分かる。

「これがまさに強力な朝鮮の能力であ

る！これがまさにきれいな国の朝鮮である！」これは2020年3月4日中国インターネットホームページ紅歌会網に載った「朝鮮、世界的な伝染病伝播の中でも残っているきれいな国」という歌の一節である。

朝鮮では、世界的な大流行伝染病である「COVID-19」を防ぐための防疫事業にまず目を向け大きな力を入れている。

敬愛する最高指導者金正恩同志は次のように述べた。

「党の予防医学的方針を徹底的に貫徹しなければなりません。保健部門においては、衛生防疫機関を現代的に構築し、伝染病防止の事業に力を集中し、予防医療サービスを充実させ、発病率を極力下げなければなりません。医師担当区域制を強化し、担当医師が家庭と職場に出向き、住民と勤労者の年齢別、体質的特性に合わせて、各種疾病に対する予防対策を立て、健康管理事業を責任をもって行わなければなりません。」

朝鮮において「COVID-19」を防ぐための防疫事業で重要なことは、何よりも先制的で決定的な防疫対策を取ったことである。防疫事業においては、伝染病の伝播経路を迅速かつ徹底的に遮断することで、伝染病の流入や拡散を防ぐことが何よりも重要である。「COVID-19」を防ぐ最も良い方法はこのウイルスを朝鮮の国内に入れないように、その経路を事前に完全に遮断することだった。

共和国政府は、隣接国で「COVID-19」が発生した初期に衛生防疫システムを国家非常防疫システムに転換し、中央と道、市、郡に非常防疫指揮部を組織する緊急措置を取り、各級非常防疫指揮部の責任と役割を最大に高めるようにした。中央と道、市、郡非常防疫指揮部に網羅されたメンバーは「COVID-19」の防止のための活動を他の全ての活動に優先させ、ここに総力を注いだ。

中央非常防疫指揮部では、当該省、中

中央機関と道非常防疫指揮部の事業状況を毎日具体的に把握し、厳しく総括しながら、提起される問題に迅速な対策を立てた。

組織された各指揮部の全ての分科も自己の任務を責任をもって遂行した。全ての分科においては、「COVID-19」の防止のための事業で盲点がないか具体的に検討し、当該機関が即座に対策を立てるようにし、各団体と個人が国家的な非常措置に絶対服従する強い規律を立てるように掌握、統制を厳しく行った。全ての分科において、新型コロナウイルスの流入の通路を具体的に把握し、徹底的に封鎖するための対策を盲点がないように立てた。

また、各地で「COVID-19」の危険性と伝播経路、症状と診断、予防治療と関連した衛生宣伝を活発に繰り広げ、「COVID-19」の防止のための事業をみなが推し進めていくようにした。特に、当該単位との密接な連携の下「COVID-19」と関連した新しい資料を適時に収集、分析、総合して出版・報道物を通じて人々に知らせるための活動も着実に行った。そして住民解説宣伝要綱を機動的に送り届け、医療人をはじめとする該当活動家が衛生宣伝活動を集中的に繰り広げるようにした。

また、「COVID-19」診断のための検査試薬を早急に解決するための対策を立て、該当した場所で使用する個人用保護具と医療品をしっかりと確保するための事業を綿密に計画し、該当した対策を立てた。その結果、各道、市、郡に必要な医療品と個人用保護具、医薬品、消毒薬がしっかりと供給できるようになった。各地研究機関と薬物生産単位では、抗ウイルス剤と検査試薬、消毒薬、医療用消耗品等を開発及び生産するための活動が力強く繰り広げられた。

朝鮮において「COVID-19」を防ぐための防疫事業で重要なことは、第2に、一瞬も緊張を緩めず、この伝染病を防ぐための活動を続け、強度を上げて繰り広げていることである。一瞬でも油断してはいけないのが、ウイルス伝染病を防ぐための防疫事業の特徴である。それはワクチンが開発され、伝染源が完全なくなる時まで、ウイルス伝染病が継続して伝播するからである。

「COVID-19」を予防できるワクチンはま

だ開発されておらず、伝染病は未だに拡散している。こういう時、少しでも防疫事業を疎かにすると取り返しのつかない災難をもたらすことになる。

2020年2月末に行われた朝鮮労働党中央委員会政治局拡大会議では、世界的に急速に伝播されているウイルス伝染病を防ぐための防疫措置を講じ、厳格に実施することに関する問題が討議された。2020年4月に行われた朝鮮労働党中央委員会政治局会議では、世界的な大流行伝染病に対処し、人民の生命安全保障するための国家的対策をさらに徹底的に立てることに関する問題が討議された。

金正恩同志は、われわれが講じる防疫措置は単純な防疫事業ではなく、人民保衛の重大な国家的事業であり、党中央委員会の重い責任だと述べ、みな党中央の決定と指示を徹底的に貫徹し、国家の安全と人民の生命安全保障に総力を集中することについて強調した。

朝鮮では朝鮮労働党中央委員会政治局拡大会議以降「COVID-19」を防ぐための闘いがさらに力強く繰り広げられている。国家的な非常防疫に関する法を修正・補完し、法的監視を強化し、「COVID-19」を防ぐための教育事業をずっと強度を上げて繰り広げている。当該機関は伝染病予防と関連した部門法と、その施行規定、細則、国家危機管理規定を早急に修正・補充するための対策を立てており、各級社会主義法務生活指導委員会では、大衆の順法意識を高め、順法風を徹底的に確立するようにしている。

全ての単位において、様々な形式と方法で政治事業と衛生宣伝活動をさらに積極的に繰り広げ、衛生防疫事業が大衆自身の活動として確実に転換されるようにしている。各級非常防疫指揮部は、中央非常防疫指揮部の統一的な指揮の下、一人当たり、件数当たり検討し、隔離解除を行うようにしており、医学的な監視対象者に対する検査、検診事業を深化させながら、物質的保障対策を積極的に立てている。

また、海外から入ってくる物資の消毒と検査、検診事業をもれなく行い、戸別担当医師の役割を高め、担当の住民地区に対する検査、検診を責任をもって行い、特に、

お年寄りと子ども、慢性疾患患者に対する健康管理と予防治療活動を積極的に繰り広げている。そして、商業サービス網においては、非常防疫システムによるサービス規律と秩序を厳格に守っている。

朝鮮において「COVID-19」を防ぐための防疫事業で重要なことは、第3に全国の全人民が防疫事業に主人公として参加するようにしたことである。「COVID-19」を防ぐための事業は国家機関やある特定の人々によって行われる事業ではない。この活動は全国の全人民が主人としての立場で思想的に動員される時こそ、成果的に行われる。

今日、朝鮮では全人民が「COVID-19」を防ぐための防疫事業に高い自覚をもって参加している。全ての単位においては、自分に任された単位の防疫事業で少しのかもしれないようにしっかりと考えながら、徹底した対策を講じて、住民の生活と医療従事者の活動と生活に深い関心を示して、提起される問題を適時に解決している。特に、保健部門の活動家はウイルス感染症との戦いにおいて第一線は自分たちに任されているという高い責任感をもって検査、検診と予防治療活動を力強く繰り広げている。

朝鮮では、全人民が家庭と村、職場と街を衛生文化的に整備し、子どもからお年寄りに至るまで全住民がマスクを着用して、手の消毒を徹底的に行っている。そして、多くの人々が公共の場に集まらないことをはじめ、「COVID-19」を防ぐための防疫活動に自覚的かつ誠実に参加している。朝鮮では、「COVID-19」を徹底的に防ぐための闘争過程でお互い助け合い、相手を思いやる、高尚な美風も高く発揚されている。

朝鮮で、このように全人民が防疫事業に総動員されるのは彼ら自身が国の主人で「一人は全体のために、全体は一人のために」という集団主義精神が全社会に満ちているためである。人民が国家主権と生産手段の主人となっている朝鮮では、国家の事は、人民のための事になり、人民のための事は、つまり国家の重大事になる。朝鮮人民は自分たちの生命安全保障のための活動の主人も自分自身であるという自覚をもって、国家が講じた先制的で強

力な衛生防疫事業に積極的に取り組んでいる。

朝鮮において「COVID-19」を防ぐための防疫事業で重要なことは、第4に、国家が伝染病予防に必要な全ての条件を保障して科学研究事業を進めるようにしたことである。ウイルス感染症との戦いは多くの投資を必要とし、それは国家的な対策を通してのみ解決できる。

朝鮮では、患者が発生した場合、治療できる場所を整備する事業、医薬品と個人衛生用品、消毒薬等、防疫事業に必要な全てのものを国家が全面的に保障している。朝鮮では、全人民が引き続き安定した生活を享受できるように生活必需品を生産供給する問題をはじめとする全ての事業を緻密に計画し、実行している。

朝鮮人民は共和国政府が掲げる施策は、すべてが人民のためのことであり、それを徹底的に貫徹すればさらに大きな幸せが訪れるという信念を今回の防疫過程を通じて、益々深く心に秘めている。全人民が社会主義保健システムの恩恵の中で、医療サービスを受け、全員が病気のな

い、文明的な生活を存分に享受しようということが朝鮮労働党の確固不動な決心である。

2020年3月17日、朝鮮では金正恩国務委員長の出席の下、平壤総合病院建設着工式が行われた。金正恩委員長は、平壤総合病院建設着工式に自ら参加し、有意義な演説を行った。委員長が行った演説の言葉には人民大衆第一主義を本性にする朝鮮労働党の崇高な政治理念が刻まれており、人民に最も文明的で幸せな生活を一日も早く提供しようとする朝鮮労働党の熱い人民愛が染み出ている。

今、朝鮮人民は社会主義保健を全人民の生命と健康を全的に責任をもって、保護増進させる最も人民的で先進的な保健として発展させようとする朝鮮労働党の崇高な志を受けて、平壤総合病院建設を期日内に絶対に完工させるための闘争を積極的に推し進めている。

朝鮮では、伝染病予防のための研究活動も積極的に進めている。前述したように、国家の先制的で強力な衛生防疫対策とその実行のための人民の積極的な闘

争、防疫事業に必要な全ての条件が十分に保障されたので、朝鮮では幸いにも今日まで「COVID-19」患者がたった一人も発生しなかった。

朝鮮に駐在しているある国の人士は自分の心情をこのように打ち明けた。

「今、全世界が新型コロナウイルス感染症で不安と恐怖にさいなまれているが、朝鮮人民だけが安定した生活を送っている。先制的な非常防疫措置で新型コロナウイルスを防止した金正恩最高指導者こそ、世界最高の政治実力をもった希世の政治家である。」

第三者も認めているように、今日、朝鮮では人民の生活がさらに安定し、全国至る所で生産的高揚が起きており、世間の人を驚かす記念碑的創造物が相次いで建設されている。

朝鮮ではこれからも高度の緊張感を常に堅持しながら、ウイルス感染症を徹底的に防ぐための活動をさらに強度を上げて展開していくであろう。

[朝鮮語原稿をERINAにて翻訳]